

2021年度事業報告書

2021年4月1日より2022年3月31日まで

公益財団法人 窓研究所

はじめに

窓研究所は、2018年7月に一般財団法人として設立後、「窓は文明であり、文化である」の思想のもと、窓や建築に関する多角的な知見の収集・発信、また研究や文化事業の助成・開催等さまざまな社会活動をおこなってまいりました。

2021年2月に認定を受け公益財団法人となったことを踏まえ、今年度は、公募助成や普及啓発などの事業を実行する中で、特に公益に資する活動を、これまで以上に充実を図って参りました。

I. 事業

(1) 助成活動（研究助成・出版助成・文化活動助成）

建築文化の発展への貢献を目的とし、新規性、独創性が高く学術的、社会的に広がりのある研究・活動に対する助成を行いました。選考方法は公募とし、当財団選考委員会により選考を行いました。今年度は、研究助成7件、出版助成2件、文化活動助成4件を採択し助成を行いました。

(2) 普及啓発活動

① 企画展等の開催

建築文化に関わる芸術および学術分野の発展および知識啓蒙を目的として、企画展等を開催する。企画展等は不特定多数に向けたものとし、必要に応じ、展覧会期間中にワークショップや講演会等を開催するとともに、他の公益財団法人・独立行政法人等と連携し、より広範な深い文化発信を行う。今年度は海外において、外務省の戦略的対外発信拠点であるJAPAN HOUSEにて企画展を開催した。JAPAN HOUSE サンパウロでは来場人数制限し、JAPAN HOUSE ロンドンでは制限を設けず観客を入れての開催となった。

(a). JAPAN HOUSEでの展覧会と関連イベントの開催

開催場所：JAPAN HOUSE サンパウロ

展覧会名：“Windowology：窓学（窓は文明であり、文化である）”

会期：2021年6月29日～8月22日

開催方法：人数制限を行い有観客で開催

主催：外務省

企画：窓研究所

来場者数：43,628人

(b). JAPAN HOUSEでの展覧会と関連イベントの開催

開催場所：JAPAN HOUSE ロンドン

展覧会名：“Windowology：窓学（窓は文明であり、文化である）”

会期：2021年12月1日～2022年4月24日

開催方法：事前予約制による通常開催

主催：外務省

企画：窓研究所

来場者数：36,829人

② 講演会等の開催

建築文化に関わる芸術および学術分野の発展および知識啓蒙を目的として、講演会、シンポジウム、トークイベント、研究報告会等を開催する。企画展は不特定多数に向けたものとし、必要に応じ、他の公益財団法人・独立行政法人等と連携し、より広範な深い発信を行う。今年度は開催に向けた準備を行い、次年度、助成研究と自主調査を合わせた研究報告会にて開催予定。

タイトル：「WRI session Research Report 2022」

開催日：2022年4月23日

開催場所：三岸アトリエ

開催方法：オンライン配信、事前申込制

内容：第一部 2019年度研究助成成果報告

第二部 2021年度研究課題「疫病と窓」成果報告

③ 調査研究・資料収集

学術および芸術分野での調査研究・価値のある制作物の収集を行った。

- ・調査研究は、研究テーマ「疫病と窓」「スイス：窓のふるまい学」を推進中
- ・価値のある制作物の収集は、書籍等による情報収集を行った。

④ 普及啓発

建築文化の振興を目的として、それに関する知見を、適切な手法を用いて国内外に向けて広く普及啓発を行う。今年度は、以下の手段を用いて発信を行った。

(a). WEBサイト、SNS等電磁的方法による情報発信

- ・WEBサイトでの定期的な記事の制作と更新を行った。新規記事38タイトルを提供

(b). 出版物、広報誌、印刷物の企画・発行(電子書籍含む)

- ・原稿作成中で今年度の出版は見送り。

(c). 他団体の展覧会、出版、文化活動等に対する協賛

- ・今年度の協賛なし。

(d). その他普及啓発に必要な広報活動

⑤ 基盤整備

- ・WEBサイトリニューアル

WEBサイトの構成や操作性などを見直し制作

- ・窓のデータベース・アーカイブ

用語集と窓学全研究テーマ概要の掲載

II. 管理活動

1 理事会に関する事項

2021年 5月13日 第13回 理事会の実施

2021年 9月13日 第14回 理事会の実施

2021年11月19日 第15回 理事会の実施

2022年 3月16日 第16回 理事会の実施

2 評議員会に関する事項

2021年 6月3日 第 6回 評議員会の実施

2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2022年6月30日

公益財団法人窓研究所財務諸表に対する注記

貸借対照表
2022年3月31日

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
預金			
普通預金	20,254,760	6,582,902	13,671,858
当座預金	5,723,644	0	5,723,644
貯蔵品	23,981	26,405	△ 2,424
未収金	0	500	△ 500
前払費用	0	307,800	△ 307,800
流動資産合計	26,002,385	6,917,607	19,084,778
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金			
普通預金	39,276,562	21,972,994	17,303,568
当座預金	339,426,937	373,010,672	△ 33,583,735
特定金銭信託	5,164,934,695	4,850,710,819	314,223,876
基本財産合計	5,543,638,194	5,245,694,485	297,943,709
(2) 特定資産			
公益目的引当資産（当座預金）	3,988,713	10,975,023	△ 6,986,310
什器備品	16,542,450	19,812,100	△ 3,269,650
ソフトウェア	15,241,457	2,737,530	12,503,927
建物	3,846,307	4,404,768	△ 558,461
建設仮勘定	0	4,400,000	△ 4,400,000
特定資産合計	39,618,927	42,329,421	△ 2,710,494
(3) その他固定資産			
什器備品	1,240,082	1,829,527	△ 589,445
ソフトウェア	370,141	1,242,627	△ 872,486
保証金	3,010,000	3,024,000	△ 14,000
その他の固定資産合計	4,620,223	6,096,154	△ 1,475,931
固定資産合計	5,587,877,344	5,294,120,060	293,757,284
資産合計	5,613,879,729	5,301,037,667	312,842,062
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	25,546,560	6,583,958	18,962,602
未払費用	0	227,182	△ 227,182
預り金	455,825	106,467	349,358
流動負債合計	26,002,385	6,917,607	19,084,778
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	26,002,385	6,917,607	19,084,778
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,583,257,121	5,288,023,906	295,233,215
指定正味財産合計	5,583,257,121	5,288,023,906	295,233,215
（うち基本財産への充当額）	5,543,638,194	5,245,694,485	297,943,709
（うち特定資産への充当額）	39,618,927	42,329,421	△ 2,710,494
2. 一般正味財産	4,620,223	6,096,154	△ 1,475,931
正味財産合計	5,587,877,344	5,294,120,060	293,757,284
負債及び正味財産合計	5,613,879,729	5,301,037,667	312,842,062

正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益振替額	0	12,381,609	△ 12,381,609
受取寄付金振替額	165,498,253	30,341,077	135,157,176
経常収益計	165,498,253	42,722,686	122,775,567
(2) 経常費用			
①. 事業費	123,951,658	32,746,247	91,205,411
②. 管理費	43,022,526	10,243,064	32,779,462
経常費用計	166,974,184	42,989,311	123,984,873
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,475,931	△ 266,625	△ 1,209,306
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,475,931	△ 266,625	△ 1,209,306
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,475,931	△ 266,625	△ 1,209,306
一般正味財産期首残高	6,096,154	6,362,779	△ 266,625
一般正味財産期末残高	4,620,223	6,096,154	△ 1,475,931
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	500,000,000	0	500,000,000
基本財産運用益			
基本財産運用益	234,082,669	12,381,609	221,701,060
受取利息	379	0	379
基本財産評価損益等	△ 273,351,580	△ 5,272,817	△ 268,078,763
一般正味財産への振替額	△ 165,498,253	△ 42,722,686	△ 122,775,567
当期指定正味財産増減額	295,233,215	△ 35,613,894	330,847,109
指定正味財産期首残高	5,288,023,906	5,323,637,800	△ 35,613,894
指定正味財産期末残高	5,583,257,121	5,288,023,906	295,233,215
III. 正味財産期末残高	5,587,877,344	5,294,120,060	293,757,284

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

…決算時の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

時価のないもの

…個別法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及びソフトウェアについては、定額法を採用しております。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(1)基本財産				
預金				
普通預金	21,972,994	150,000,000	132,696,432	39,276,562
当座預金	373,010,672	635,445,448	669,029,183	339,426,937
特定金銭信託	4,850,710,819	956,229,253	642,005,377	5,164,934,695
小計	5,245,694,485	1,741,674,701	1,443,730,992	5,543,638,194
(2)特定資産				
公益目的引当資産	10,975,023	5,000,000	11,986,310	3,988,713
什器備品	19,812,100	2,416,310	5,685,960	16,542,450
ソフトウェア	2,737,530	13,970,000	1,466,073	15,241,457
建物	4,404,768	0	558,461	3,846,307
建設仮勘定	4,400,000	0	4,400,000	0
小計	42,329,421	21,386,310	24,096,804	39,618,927
合計	5,288,023,906	1,763,061,011	1,467,827,796	5,583,257,121

(注) 当期増加額及び当期減少額は、基本財産内部及び特定資産内部の増減を除いております。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)
(1)基本財産			
預金			
普通預金	39,276,562	39,276,562	0
当座預金	339,426,937	339,426,937	0
特定金銭信託	5,164,934,695	5,164,934,695	0
小計	5,543,638,194	5,543,638,194	0
(2)特定資産			
公益目的引当資産	3,988,713	3,988,713	0
什器備品	16,542,450	16,542,450	0
ソフトウェア	15,241,457	15,241,457	0
建物	3,846,307	3,846,307	0
小計	39,618,927	39,618,927	0
合計	5,583,257,121	5,583,257,121	0

6. 固定資産の取得価格、減価償却費及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
(2) 特定資産			
什器備品	31,318,300	14,775,850	16,542,450
ソフトウェア	17,166,200	1,924,743	15,241,457
建物	5,631,526	1,785,219	3,846,307
小計	54,116,026	18,485,812	35,630,214
(3) その他固定資産			
什器備品	4,535,298	3,295,216	1,240,082
ソフトウェア	3,326,669	2,956,528	370,141
小計	7,861,967	6,251,744	1,610,223
合計	61,977,993	24,737,556	37,240,437

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
指定寄付金の使用による振替額	165,498,253
合計	165,498,253

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載しているため、内容の記載を省略しております。

財産目録
2022年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金	公益目的事業の運転資金として	19,078,861	
		普通預金	管理活動の運転資金として	1,175,899	
		当座預金	公益目的事業の運転資金として	2,861,823	
		当座預金	管理活動の運転資金として	2,861,821	
	貯蔵品	手元保管 (未使用スイカ)	公益目的事業に供する貯蔵品	5,685	
		手元保管 (未使用スイカ)	管理活動に供する貯蔵品	18,296	
流動資産合計				26,002,385	
(固定資産)	基本財産	預金	普通預金	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	17,749,387
			普通預金	管理活動財産として運用益を管理活動に使用している	21,527,175
		当座預金	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	10,349,874	
		当座預金	管理活動財産として運用益を管理事業に使用している	329,077,063	
	特定資産	特定金銭信託	債券 投資信託	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	2,582,467,343
			債券 投資信託	管理活動財産として運用益を管理活動に使用している	2,582,467,352
		公益目的引当資産	当座預金	公益目的事業のために、寄付者より用途を制限された財産である	3,988,713
		什器備品	フィルム、展示品	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	9,324,736
		什器備品	壁面収納、テーブル、複合機	法人管理財産であり、法人管理活動に使用している	7,217,714
	その他固定資産	ソフトウェア	ウェブサイト制作	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	15,241,457
		建物付属設備	千代田区神田和泉町1-1 照明工事、電気工事、 床工事	法人管理財産であり、法人管理活動に使用している	3,846,307
		什器備品	絵画、像、フィルム等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	1,081,766
		什器備品	カメラ、ビデオカメラ、 プロジェクター、 チェア	法人管理財産であり、法人管理活動に使用している	158,316
		ソフトウェア	ウェブサイト制作	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	370,141
		保証金	日本商事仲裁協会	公益目的保有財産であり、カルネ申請に伴う担保金	3,010,000
	固定資産合計				5,587,877,344
	資産合計				5,613,879,729
	(流動負債)	未払金	委託費、給料等に対する未払金等	公益目的事業、法人管理活動に供する備品購入等の未払い分	25,546,560
預り金		源泉税預り金	公益目的事業、法人管理活動に供する預り金	455,825	
流動負債合計				26,002,385	
固定負債合計				0	
負債合計				26,002,385	
正味財産				5,587,877,344	